

2004 年度 委員会活動成果報告

(2005 年 3 月 23 日作成)

| | | |
|----------------------|--|-------------|
| 委員会名 | 伝熱 WG | 主 査 名：吉田 治典 |
| 所属本委員会 (所属運営委員会) | 環境工学委員会 熱環境小委員会 | 委員長名：吉田 治典 |
| 設置期間 | 2003年 4月 ~ 2005年 3月 | |
| 設置目的 各年度活動計画 | 伝熱 WG は、下部に 3 つの SWG を設置し、全体の統括を行う。 | |
| 委員構成 (委員名(所属)) | 吉田 治典(京都大学), 西岡真稔(大阪市立大学), 永田 明寛(東京都立大学), 岩前 篤(近畿大学), 石野 久彌(東京都立大学), 宇田川 光弘(工学院大学), 絵内 正道(北海道大学), 永村 一雄(大阪市立大学), 郡 公子(宇都宮大学), 二宮秀與(長岡造形大学), 芝池 英樹(京都工芸繊維大学), 松本 真一(秋田県立大学), 龍 有(北九州市立大学), 井上 隆(東京理科大学) | |
| 設置 SWG (SWG 名:目的) | <p>1 . 都市と熱 SWG 建築の伝熱設計の立場から、建築物が都市へ与える熱負荷、あるいはヒートアイランドが建築物へ与える熱的影響について検討する。</p> <p>2 . 熱性能同定 SWG 建物竣工後の熱性能を、現場検証ないしはシミュレーションにより明らかにする手法について検討する。</p> <p>3 . 熱シミュレーション資源 SWG クラスライブラリ SWG(2002 年度終了)の成果を引き継ぎ、その拡充を図る。熱シミュレーションに関わるプログラム・データを収集整理、ホームページ等を通じた公開を行う。</p> | |
| 2004 年度予算 | 180,000 円 | |

| 項 目 | 自己評価 |
|-----------------------|--|
| 委員会活動状況 (開催日・参加人数) | 下部の 3 SWG との共同開催 2004 年 6 月 5 日 (31 名) 2004 年 8 月 16 日 (28 名) 2004 年 11 月 13 日 (16 名) 2005 年 3 月 5 日 (24 名) |
| 得られた成果 | (成果の具体的内容、成果の学術的・技術的・社会的価値、ホームページ等での公開の有無) 傘下の SWG とともに年間 4 回の委員会を開催し、総計 25 題の研究発表があり、限られた時間ではあったが、活発な討論が行われた。また、2004 年度大会において 2 つのオーガナイズドセッションを企画した。2005 年度も 2 つのオーガナイズドセッションを実施する予定である。 |
| 目標の達成度 | 委員会 HP アドレス： (当初の活動計画と得られた成果との関係) 昨年度に熱シンポジウムを開催しており、WG 設置の目的を果たした。本年度は、シンポジウム等は実施していないが、今年の活動の成果は来年度へ引継ぎ、公表していく計画である。 |
| その他評価すべき事項 | 特になし |